**第25期小山市農業委員会
第19回総会議事録**

令和6年12月25日

1. 開催日時 令和6年12月25日(水) 午後1時36分から午後2時10分

2. 開催場所 小山市役所6階 大会議室

3. 出席委員 17人

会長 19番 大塚 稔(議長)

1番 保坂 健司

2番 篠原 和香子

3番 篠崎 巖

4番 永嶋 朋子

5番 鶴見 礼夫

6番 田口 正剛

7番 玉野 一雄

8番 寺田 仁一

9番 黒崎 照男

10番 本橋 信男

11番 舘野 強志

12番 菅沼 正治

13番 杉山 力

14番 山口 誠英

15番 山本 光康

18番 柏瀬 勝彦

欠席委員 2人

16番 石川 政道

17番 野原 重雄

4. 付議事件

- 議案第1号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について
議案第2号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について
議案第3号 非農地証明願について
議案第4号 農用地利用集積計画（利用権設定等促進事業）の決定について
議案第5号 農用地利用集積計画（農地中間管理事業）の決定について
議案第6号 農地中間管理事業の推進に関する法律による農用地利用集積等促進計画案について（再配分）

- 報告第1号 農地法第18条第6項の規定による通知書について
報告第2号 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出の事務局長専決処理案件について
報告第3号 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出の事務局長専決処理案件について

5. 出席職員

農業委員会事務局

	事務局長	高橋	信雄
農地調整係	係長	根本	護
	主査	金澤	卓哉
	主事	山中	啓
農地利用最適化推進係	係長	中村	俊也
	主査	笹崎	ひろ子
農政対策係	係長	武藤	妙子

事務局 総会開会にあたり、出席委員数をご報告申し上げます。ただいまの出席委員数は17名であります。農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により過半数を超えておりますので、総会は成立いたします。開会に先立ちまして、大塚会長にご挨拶をお願いいたします。

会 長 (会長挨拶)

事務局 ありがとうございます。小山市農業委員会総会規則第5条により、総会議長は会長が務めることになっておりますので、大塚会長にこれよりの議事進行をお願いいたします。

議 長 ただいまより、第19回小山市農業委員会総会を開会いたします。お手元の議事日程に基づきまして、議事を進行していきたいと思っております。

初めに、議事録署名人の選出を行いたいと思っております。いかように選出したらよろしいかお諮りします。

(議長一任との声あり)

議 長 それでは、9番黒崎照男委員、10番本橋信男委員を議事録署名人に任命いたします。よろしく申し上げます。

なお、会議の書記につきましては、農業委員会事務局の山中主事を指名いたします。

それでは議事に入ります。お手元の議案書をご覧ください。

議案第1号「農地法第3条第1項の規定による許可申請について」、事務局の説明を求めます。

事務局 議案第1号 農地法第3条農地等の権利移動に関する許可申請につきまして、ご説明を申し上げます。

議案書の2ページ、別紙位置図1ページをご覧ください。

今回は、2件の申請がございました。

まず、番号1番につきまして、ご説明申し上げます。

こちらは賃借権設定に関する案件でございます。

対象農地は : 畑2筆 面積 4,984㎡

権利取得後の経営面積は : 129a

農機具等の保有状況は : トラクター、耕運機等を所有しており

労働力は : 2人

申請地は、自宅から2kmのところに位置する農地です。

以上が1番でございます。

続きまして、番号2番につきまして、ご説明申し上げます。

こちらは賃借権設定に関する案件でございます。

対象農地は：田4筆 面積 20,936㎡

権利取得後の経営面積は：209a

農機具等の保有状況は：コンバイン、田植え機等を所有しており

労働力は：3人

申請地は、法人所在地から2.5kmのところにある農地です。

以上が2番でございます。

以上、2件の案件につきまして、受け人の農業機械・労働力・技術・通作距離等に問題がなく、農地法第3条第2項各号の不許可要件には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると思われまふ。また、受付後、申請書類及び添付書類を点検・補正し、現地調査を行うなどしましたところ、問題はございませんでした。

ご審議のほど、よろしくお願ひいたします。

議 長 ただいま、事務局より説明がありました、引き続き、地元委員の補足説明をお願ひいたします。

11番 番号1番について、補足説明をさせていただきます。本件は農地法第3条の規定による賃借に関する案件です。

渡し人は農地の管理に苦慮しており、以前より農地の処分を検討してまいりました。そのため渡し人と相談し、農地を賃貸借することになり、今回の申請に及んだものです。

許可することが相当と思われまふので、ご審議のほど、よろしくお願ひいたします。

12番 番号2番について、寒川地区と穂積地区の農地が対象になってまいりますが、私が代表して補足説明をさせていただきます。本件は農地法第3条の規定による賃貸借に関する案件です。

受け人は渡し人が代表を務める法人であります。今後の規模拡大を考え、法人で農地を耕作することにしたため、今回の申請に及んだものです。

許可することが相当と思われまふので、ご審議のほど、よろしくお願ひいたします。

議 長 ただいま、地元委員からの補足説明がありました。これより、質疑を行います。質疑のある方は、順次、発言願ひます。

(特になし)

議 長 これにて、質疑を終了します。これより、採決を行います。

議案第1号「農地法第3条第1項の規定による許可申請について」、原案のとおり決することに、ご異議ございませぬか。

(異議なしとの声あり)

議 長

「異議なし」と認め、議案第1号「農地法第3条第1項の規定による許可申請について」、原案のとおり可決いたします。

次に、議案第2号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」、事務局の説明を求めます。

事務局

議案第2号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について、ご説明申し上げます。
議案書3ページ、別紙位置図3、4ページでございます。

今回は、4件の申請がございました。12月17日に調査委員会第1班と事務局で現地確認を実施いたしました。

それでは、番号1番をご覧ください。

転用の目的は、アンテナ基地局新設に伴う仮設用地でございます。

転用しようとする土地は、田2筆、面積1,210㎡のうち788.15㎡。

使用貸借権設定を伴う転用の申請でございます。

申請の理由ですが、受け人はアンテナ基地局の建設及び保守をNTTドコモから請け負う法人です。農地法の許可不要であるアンテナ基地局の建設を予定しておりますが、工事の際に仮設設備や資材置場として利用する敷地が不足しております。そのため、基地局に隣接する土地を6カ月の工事期間中使用貸借で借りるために、今回の申請に至ったとのことです。

申請地は10ヘクタール以上の広がりのある一団の農地で、農地区分は農用地 区域内農地と考えられますが、3年以内の一時転用であり、農用地区域内農地の不許可の例外に該当すると考えられます。

他法令につきましては、農振法、都市計画法、土地改良、盛土条例、いずれも支障なし。

取水は無し。排水は小山用水土地改良区の水路へ放流とのことで、同意書が添付されております。雨水は敷地内自然浸透。

周辺の隣地状況ですが、北は農地、東は水路、南は雑種地、西は道路。農地との境には保安距離を設けるとのことです。

資金計画につきましては、全体事業費2,594万円で、自己資金で賄うとのことで、残高証明が添付されております。

以上が1番でございます。

続きまして、番号2番をご覧ください。

転用の目的は、一般住宅でございます。

転用しようとする土地は、畑2筆、面積334㎡。

売買を伴う転用の申請でございます。

申請の理由ですが、受け人は夫婦で借家に居住しておりますが、手狭に感じたため、自己用住宅の建築を計画しました。市街化区域に近く、通勤に支障のない土地を探したところ、申請

地が適地であり、申請に至ったとのことです。

申請地は宅地雑種地に囲まれた小集団の農地で、農地区分は第2種農地と考えられます。

他法令につきましては、いずれも支障なし。

取水は市水道、排水は浄化槽処理後市側溝に放流。雨水は敷地内自然浸透。

周辺の隣地状況ですが、北は道路、東は農地、南・西は宅地。農地との境には植栽を設けて被害を防除するとのことです。

資金計画につきましては、全体事業費6,022万円で、融資で賄うとのことで、融資証明書が添付されております。

以上が2番でございます。

続きまして、番号3番をご覧ください。

転用の目的は、一般住宅でございます。

転用しようとする土地は、畑1筆、面積302㎡。

売買を伴う転用の申請でございます。

申請の理由ですが、受け人は娘家族と一緒に居住しておりますが、孫の成長に伴い手狭に感じたため、自己用住宅の建築を計画しました。申請地は現住所の隣接であり、子育てへの協力や将来の介護を考えると適地であるため、申請に至ったとのことです。

申請地は小山市役所穂積出張所から500メートル以内の農地で、農地区分は第2種農地と考えられます。

他法令につきましては、いずれも支障なし。

取水は市水道、排水は浄化槽処理後敷地内浸透処理。雨水は敷地内自然浸透。

周辺の隣地状況ですが、北は道路、東・南・西は宅地。

資金計画につきましては、全体事業費2,633万円で、自己資金で賄うとのことで、残高証明が添付されております。

以上が3番でございます。

続きまして、番号4番をご覧ください。

転用の目的は、一般住宅でございます。

転用しようとする土地は、畑2筆、面積499㎡。

売買を伴う転用の申請でございます。

申請の理由ですが、受け人は自宅とは別に、大行寺の宅地を相続で取得しております。大行寺の宅地には姉が住んでおりますが、豊穂川の整備に伴い収用の対象となり、新たな住宅が必要となりました。開発許可の関係から、土地所有者である受け人が転用の申請人となりました。土地を探したところ、市街化区域にも近く、住環境の良い申請地が適地であり、申請地が適地であり、申請に至ったとのことです。

申請地は宅地雑種地に囲まれた小集団の農地で、農地区分は第2種農地と考えられます。

他法令につきましては、いずれも支障なし。

取水は市水道、排水は浄化槽処理後側溝へ放流。雨水は敷地内自然浸透。

周辺の隣地状況ですが、北・西は道路、東・南は宅地。

資金計画につきましては、全体事業費1,498万円で、自己資金で賄うとのことで、残高証明が添付されております。

以上が4番でございます。

以上4件につきまして、ご審議のほど、よろしく願いいたします。

議 長 事務局の説明が終わりました。引き続き、地元委員の補足説明をお願いします。

10番 番号1番について、補足説明いたします。

受け人は電気通信設備の建設及び保守を請け負う法人です。喜沢にアンテナ基地局の新設を計画しましたが、工事のために作業や資材等を保管するためのスペースが必要であり、工事現場に隣接する申請地が適地であり、今回の申請に至ったとのことです。

許可することが相当と思われれます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

10番 続きまして、番号4番について、補足説明いたします。

受け人は自宅とは別に、姉が住んでいる大行寺の宅地を相続で取得しております。大行寺の宅地は豊穂川の整備に伴い収用の対象となり、移転が必要となりました。大行寺から出井の周辺で土地を探したところ、市街化区域にも近く、住環境の良い申請地が適地であり、今回の申請に至ったとのことです。

許可することが相当と思われれます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

1番 番号2番について、補足説明いたします。

受け人は夫婦で借家に居住しておりますが、手狭に感じたため、将来を見据えて自己用住宅の建築を計画しました。通勤及び日常生活に適した土地を探したところ、市街化区域の近くで住環境の良い申請地を見つけ、今回の申請に至ったとのことです。

許可することが相当と思われれます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

7番 番号3番について、補足説明いたします。

受け人は娘夫婦及び孫と一緒に居住しておりますが、手狭に感じたため、将来を見据えて自己用住宅の建築を計画しました。今後のことを考えて現住居の近くで土地を探したところ、隣接農地が適地であり、今回の申請に至ったとのことです。

許可することが相当と思われれます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

議 長 ただいま、地元委員からの補足説明がありました。これより、質疑を行います。質疑のある方は、順次、発言願います。

(特になし)

- 議 長 これにて、質疑を終了します。これより、採決を行います。
議案第2号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」、原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。
- (異議なしとの声あり)
- 議 長 「異議なし」と認め、議案第2号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」、原案のとおり可決いたします。
次に、議案第3号「非農地証明願について」、事務局の説明を求めます。
- 事務局 議案第3号 非農地証明願について、ご説明申し上げます。
議案書4ページ、別紙位置図5ページでございます。
今回は、1件の願出がございました。12月17日に調査委員会1班と事務局で現地確認を実施いたしました。
- それでは、番号1番をご覧ください。
願出地は、畑1筆、面積140㎡。
願出の理由ですが、願出地は昭和55年以前から農業用倉庫、平成15年には納屋を増築して利用してきました。自己所有地の調査をしたところ、農地であることが判明しました。今後も宅地として使用したいと考え、今回の願出に至りました。
願出地は、航空写真により、少なくとも21年以上宅地として使用されてきたことを確認しております。
以上が1番でございます。
以上1件につきまして、ご審議のほど、よろしく願いたします。
- 議 長 ただいま、事務局より説明がありましたが、引き続き、地元委員の補足説明をお願いいたします。
- 1 番 番号1番について、補足説明いたします。この件に関しまして、私も願出地の現地調査や関係者から事情を伺いました。
願出地は、昭和55年から農業用倉庫、平成15年から納屋の敷地として利用されてきました。自己所有地の調査をしたところ、農地であることが判明したため、今回の願出に及んだとのこと。
非農地で証明してやむを得ないものと思われれます。ご審議のほど、よろしく願いたします。
- 議 長 ただいま、地元委員からの補足説明がありました。これより、質疑を行います。質疑のある方は、順次、発言願います。

(特になし)

議 長

これにて、質疑を終了します。これより、採決を行います。

議案第3号「非農地証明願について」、原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(異議なしとの声あり)

議 長

「異議なし」と認め、議案第3号「非農地証明願について」、原案のとおり可決いたします。

次に、議案第4号「農用地利用集積計画（利用権設定等促進事業）の決定について」、審議いたしますが、その中に委員に関する案件が2件あります。

これは、農業委員会等に関する法律第31条に規定する「議事参与の制限」に該当しますので、これらの案件を先に審議したいと思いますがよろしいでしょうか。

(異議なしとの声あり)

議 長

それでは、はじめに議案第4号の所有権移転分のうち、5ページ記載の番号5番及び6番は本橋信男委員に関する案件ですので、本橋委員は、一旦退出願います。

(本橋委員 退出)

議 長

議案第4号の所有権移転分のうち番号5番及び6番について、事務局の説明を求めます。

事務局

(議案書の内容を読み上げる)

議 長

ただいま、事務局より説明がありましたが、これより、質疑を行います。質疑のある方は、順次、発言願います。

(特になし)

議 長

これにて、質疑を終了します。これより、採決を行います。

議案第4号の所有権移転分のうち番号5番及び6番について、原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(異議なしとの声あり)

議 長 「異議なし」と認め、議案第4号「農用地利用集積計画（利用権設定等促進事業）の決定について」の所有権移転分のうち番号5番及び6番について、原案のとおり可決いたします。
本橋委員は入場してください。

（本橋委員 入場）

議 長 続きまして、議案第4号の所有権移転分の番号1番から4番及び7番から9番、並びに利用権設定分について、事務局の説明を求めます。

事務局 （議案書の内容を読み上げる）

議 長 ただいま、事務局より説明がありましたが、これより、質疑を行います。質疑のある方は、順次、発言願います。

（特になし）

議 長 これにて、質疑を終了します。これより、採決を行います。
議案第4号の所有権移転分の番号1番から4番及び7番から9番、並びに利用権設定分について、原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

（異議なしとの声あり）

議 長 「異議なし」と認め、議案第4号「農用地利用集積計画（利用権設定等促進事業）の決定について」の所有権移転分の番号1番から4番及び7番から9番、並びに利用権設定分について、原案のとおり可決いたします。

次に、議案第5号「農用地利用集積計画（農地中間管理事業）の決定について」、事務局の説明を求めます。

事務局 （議案書の内容を読み上げる）

議 長 ただいま、事務局より説明がありましたが、これより、質疑を行います。質疑のある方は、順次、発言願います。

（特になし）

議 長 これにて、質疑を終了します。これより、採決を行います。
議案第5号「農用地利用集積計画（農地中間管理事業）の決定について」、可決してよろしいでしょうか。

(異議なしとの声あり)

議 長 「異議なし」と認め、議案第5号「農用地利用集積計画（農地中間管理事業）の決定について」、可決いたします。

次に、議案第6号「農地中間管理事業の推進に関する法律による農用地利用集積等促進計画案について（再配分）」について、事務局の説明を求めます。

事務局 (議案書の内容を読み上げる)

議 長 ただいま、事務局より説明がありましたが、これより、質疑を行います。質疑のある方は、順次、発言願います。

(特になし)

議 長 これにて、質疑を終了します。これより、採決を行います。

議案第6号「農地中間管理事業の推進に関する法律による農用地利用集積等促進計画案について（再配分）」について、原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(異議なしとの声あり)

議 長 「異議なし」と認め、議案第6号「農地中間管理事業の推進に関する法律による農用地利用集積等促進計画案について（再配分）」について、原案のとおり可決いたします。

議 長 報告第1号から第3号について事務局の説明を求めます。

事務局 (報告書の内容を読み上げる)

議 長 以上で、本日の議題・報告はすべて終了いたしました。

以上をもちまして、第19回小山市農業委員会総会を閉会いたします。

この議事録は、山中主事が作成したものであり、その内容の正当なる事を証するため署名する。

令和 年 月 日

農業委員会長

議事録署名人

議事録署名人